

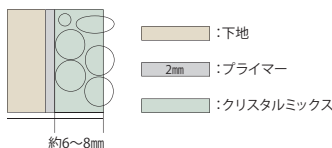
クリスタルインレイ（左官タイプ）の施工（商品ページP.90）

●商品仕様

サイズ (缶)	本体重量 (骨材+カラーセメント)	下塗り材重量 (プライマー)	総重量
12kg缶	12.0kg	2.0kg	14.0kg
25kg缶	25.0kg	4.0kg	29.0kg



●参考塗厚



●参考施工面積

	基準商品塗厚	12kg缶	25kg缶
壁	6mm	約0.63㎡	約1.3㎡
床	8mm	約0.5㎡	約1.04㎡

※上記塗厚は標準を示したもので、±1mm程度の誤差があります。

※上記施工面積は標準塗厚で施工した場合の参考数値です。

実際の塗厚によって施工面積は変化します。

道具の準備

1	コテ	押さえゴテ、仕上げゴテ、切り付けゴテ、レンガゴテ、木ゴテ等
2	練り樽・バケツ	大きめの練り樽を用意してください。その他バケツ数個
3	ハンドミキサー	750回転以上のもの
4	養生材	養生シート、ブルーシート、マスキングテープ、マスキングテープ等
5	その他	ハケ類、水くみ柄杓、万能柄杓、タッカー、コテ板、カッター、ドライバ、ひび割れ防止用メッシュテープ等

※施工時の気温条件について（冬場）：10度以上推奨、5度以下での施工は避けください。

養生期間中に氷点下になる可能性がある場合、暖房等で温度管理を行い氷点下とならないよう管理ください。

●下地確認

①左官が可能な下地（コンクリート・セメント面、珪カル板、デラクリートなど）が確認してください。

※ボード下地（石膏ボードや合板）の場合は、事前処理が必要です。

シーラーや繊維入りポリマー系セメント等での下地調整を行ってください。

②下地の凸凹や欠損部は事前に補修してください。

③継目や出隅・入隅は、ファイバーテープとパテ等で割れ防止の処理を行います。

④特に表面の埃は注意深く取り除いてください。

⑤下地の乾燥が激しい、熱を持っている場合は、スプレーなどで加湿し多少湿らせた状態にしてください。

⑥下地の材質に合わせて調整剤を予め塗布してください。

●施工要領

①プライマー（下塗り材）を適量の水で攪拌していきます。
撥水剤が含まれていますので、なじむまで時間がかかります。水の入れ過ぎに注意してください。

②本体（骨材+カラーセメント）を適量の水で攪拌していきます。
ハンドミキサー等を使用し、骨材が均一に混ざるよう攪拌してください。
良く混ざったことを確認した後、2分程度養生します。

※骨材は梱包内では均一に混ざっておりません。一度に使い切らない場合は、骨材のみを事前に均一になるよう混ぜてください。

	プライマー		本体(骨材+カラーセメント)	
	重量	水重量	重量	水重量
12kg缶(14.0kg)	2.0kg	0.5~0.55kg	12.0kg	1.10~1.30kg
25kg缶(29.0kg)	4.0kg	1.0~1.10kg	25.0kg	2.30~2.70kg

⑤表面が少し乾き、縮まりだしたところでコテで骨材を押さえレベルの調整を行います。

強く押しすぎると骨材が転がる等の施工不良の原因となる為、ご注意ください。

⑥セメントが完全に硬化してしまう前、且つ骨材に触れても動かなくなった事を確認し（目安は季節・天候により15分~1時間程度）水で湿らせたスポンジで拭き取りを始めます。

表面を撫でるように拭き取り、カラーセメントの拭き残しがないように数回繰り返します。

⑦施工後、半日~1日の養生を目安に乾燥させてください。

⑧表面が綺麗な事を確認し、汚れ防止の為の撥水剤など保護剤を塗布する事をお勧めします。

③プライマーから施工します。塗厚を2mm程度で均等・平滑に施工してください。

④プライマーが硬化する前に（夏場:約3~5分、冬場:約5~10分）本体（骨材+カラーセメント）を攪拌施工します。

骨材が均等に広がるように、一定の圧力をコテにかけながら、平滑に施工してください。

※塗厚が厚いと、拭き取り仕上げ後のガラス粒が表面に露出しない場合がございます。